



クローズアップ
～今を生きる 人こそが宝～
第11回

一般財団法人 和寒町体育協会 会長 今野政志(こんのまさし)さん

～地域や家族ぐるみでスポーツに親しめる環境を～

一般財団法人として認可

体育協会は昭和27年、陸上クラブ、連合青年団、野球連盟などで創立された。今日まで57年間の歩みを続け、平成21年4月に一般財団法人として認可を受けた。また、昨年4月からは町の指定管理者として総合体育館をはじめとした様々なスポーツ施設の管理運営を行ってきている。

一般財団法人とは「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」などで定められた法人である。この認可により、法律に基づいた組織であり公的機関として事業計画や施設の管理運営などを社会的信頼のもとに行うことができるようになつた。法改正によ

り、基本財産が300万円に緩和されたことも認可に至つて認められたことでも、運営を行つてきている。

指定管理者として

これまで、研修館「楡」などを利用してきた団体も少しずつではあるが増加傾向にある。昨年までの実績と比較しても約400人近く利用者数が増えた。昨年は駒大苦小牧高校の吹奏楽部の合宿があつたり、新規団体での利用も増えた。雪不足で合宿が減ってしまったことは残念であるが、今後は三和高校として開校した札幌自由が丘学園の利用も見込まれ、楽しみにしているという。

体育協会の挑戦
今年度からは新たな取り組みも始めた。
5月からパークゴルフ宿泊プランを用意し、1泊2食付

た大きな要因の一つでもある。そんな法人設立後の初代会長を務めているのが、今野政志さんである。今野さんは、テニス協会の会長も長年務めており、上川スポーツ大会の選手としても活躍してきました。

きで研修館「楡」に宿泊し、パーゴルフを満喫できるという企画だ。これまで、パークゴルフ団体などに積極的に呼びかけPRを行つてきている。また、年内には体育協会としてのホームページを作成し、インターネットを通じて町外へのPRも積極的にに行う。スポーツ振興についても、少年団以外の子どもたちを対象に、小さな道具を工夫して活用しながら「遊び」から「スポーツ」を体感できるような事業を計画し、家に閉じこもりらず、外で遊ぶ楽しさなども伝えていきたいとしている。

体育協会の目標

今野会長は「何事も一生懸命なときは無心で取り組める。ここにスポーツの楽しさがある。各加盟団体がのびのびとできる環境を作り町外団体との交流も深めていきたい。また、地域や家族ぐるみでスポーツに親しめる環境を充実させていきたい」と語つてくれました。



今野 政志さん[一般財団法人和寒町体育協会会长] 58歳
和寒町字川西 0165-32-2778
出身: 和寒町字川西
経歴: 1960年 和寒小学校卒業 1966年 和寒中学校卒業
1969年 和寒高等学校卒業 1972年 北海道拓殖短期大学卒業
趣味: テニス、釣り